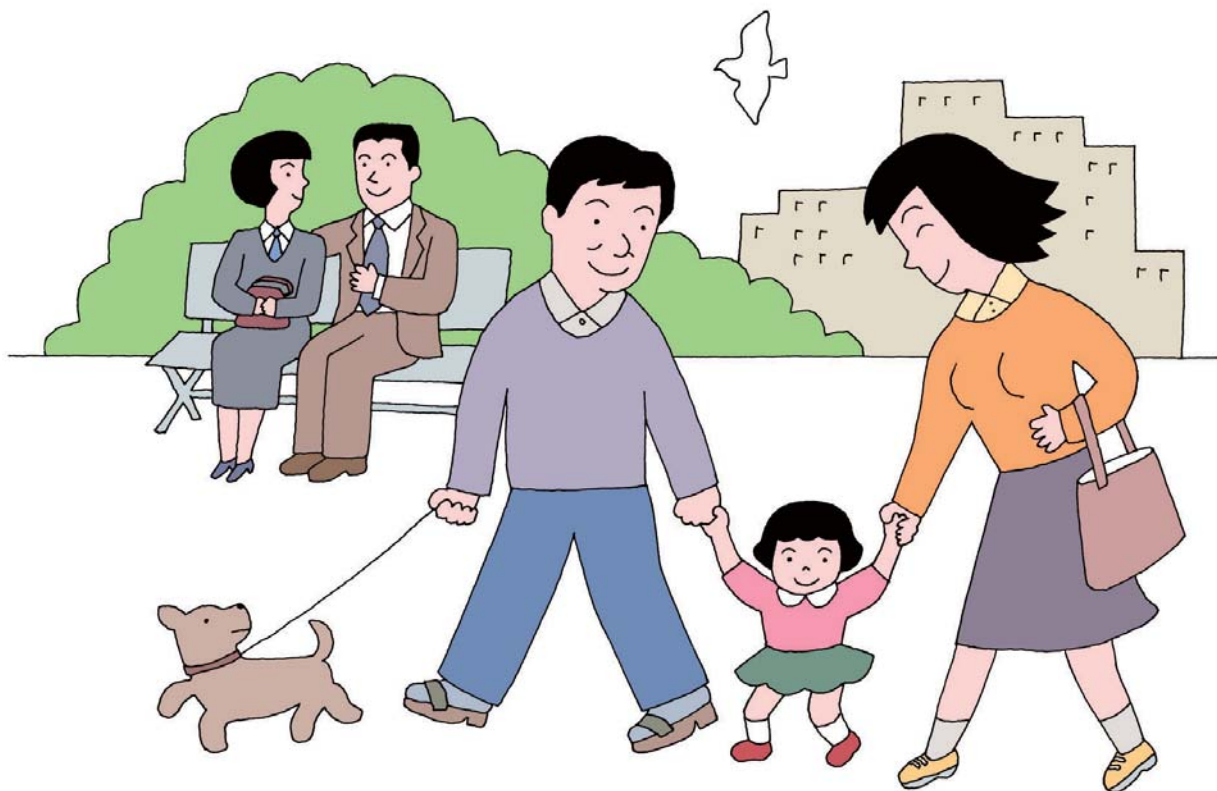


●株主のみなさまへ●

第147期中間のご報告

平成21年4月1日～平成21年9月30日



 日本新薬株式会社

株主のみなさまへ

株主のみなさまには、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

平成21年度第2四半期の営業の概況につきましてご報告申し上げます。

なお、中間配当金は1株につき普通配当9円とし、12月10日からお支払いすることといたしました。みなさまの一層のご支援をお願い申し上げます。



代表取締役社長 前川 重信

日本新薬企業スローガン

健康未来、創ります。

日本新薬は、医薬品や

機能食品の研究開発を通じ、

長くなった人生を

「穏り多く」「健やかに」「いきいき」と

過ごせるよう、

“健康寿命”の延長をめざします。



表紙のイラスト 和田 誠

Contents

当第2四半期の概況	2
主力製品売上高	3
四半期連結財務諸表	4-5
株式の状況	6
製品開発状況	7-8
会社概要 / 役員	9

当第2四半期の概況

当第2四半期連結累計期間(平成21年4月1日～9月30日)の当社グループを取り巻く環境は、医薬品業界においては医療費抑制のための諸施策が引き続き推進され、食品業界においては消費の低迷が長期化していることに加え低価格志向の動きが激しく、それぞれ厳しい状況が続いております。

当第2四半期連結累計期間の業績は、前年同期に比し工業所有権等収益が減少し、売上高は300億7千万円(対前年同期比5.9%減収)、営業利益は29億1千万円(対前年同期比37.3%減益)、経常利益は30億3千1百万円(対前年同期比39.8%減益)、四半期純利益は20億2千7百万円(対前年同期比33.6%減益)となりました。なお、当四半期会計期間に特別利益として土地売却益2億6百万円を計上しております。

医薬品事業では、血管拡張性 β_1 遮断薬「セレクトール」、前立腺癌治療剤「エストラサイト」が競合品の影響等により伸び悩みましたが、主力品である前立腺肥大

症治療剤「エビプロスタット」が大きく伸長、アズレン含嗽液「アズノールうがい液」も伸長し、粘膜防御性胃炎・胃潰瘍治療剤「ガスロンN」、非ステロイド性鎮痛・抗炎症剤「ハイペン」等が堅調に推移、平成21年7月に日本イーライリリー株式会社から販売権の譲渡を受けたED治療剤「シアリス」の売上も寄与しました。また、合成抗菌剤「プルリフロキサシン」原薬の売上も伸長いたしました。一方、前年同期にライセンス契約締結に伴う契約一時金を計上したため、その反動により工業所有権等収益は大きく減少しました。その結果、売上高は244億9千3百万円と対前年同期比3.3%の減収となりました。

機能食品事業では、加工食品業界、健康食品業界とも厳しい状況が続く中、健康食品素材は堅調に推移しましたが、たん白製剤とニュートリション素材は円高と輸入原料相場の大幅な下落を販売価格に反映させたため売上が大きく減少し、売上高は55億7千6百万円と対前年同期比15.7%の減収となりました。

主力製品売上高

(百万円)

製品名	薬効	第2四半期累計			通期		
		H21年 3月期	H22年 3月期	前年同期 増減率	H20年 3月期	H21年 3月期	H22年 3月期(予)
エビプロスタット	前立腺肥大症治療剤	2,849	3,349	17.5%	5,586	5,950	6,600
ハイペン	非ステロイド性鎮痛・抗炎症剤	2,949	3,028	2.7%	6,324	5,746	5,700
ガスロンN	粘膜防御性胃炎・胃潰瘍治療剤	2,052	2,234	8.9%	4,064	4,080	4,300
セレクトール	血管拡張性β1遮断薬	1,766	1,692	△4.2%	3,699	3,415	3,200
ブラダロン	頻尿治療剤	1,579	1,587	0.5%	3,462	3,153	3,000
エストラサイト	前立腺癌治療剤	1,549	1,485	△4.1%	3,043	3,029	2,900
セファドール	抗めまい剤	1,461	1,471	0.7%	2,929	2,842	2,800
キロサイド	代謝拮抗性抗悪性腫瘍剤	1,390	1,393	0.3%	2,683	2,676	2,500
アズノールうがい液	アズレン含嗽液	870	1,102	26.7%	1,923	2,182	2,600
バイナス	アレルギー性鼻炎治療剤	832	868	4.3%	2,206	2,663	2,600
シアリス	勃起不全(ED)治療剤	—	608	—	—	—	2,200
工業所有権等収益		2,642	30	△98.8%	1,683	2,582	2,100
ブルリフロキサシン原薬		486	608	25.2%	1,422	1,009	1,300
医薬品計		25,329	24,493	△3.3%	48,659	50,357	53,500
機能食品計		6,613	5,576	△15.7%	10,790	12,714	10,800
売上高		31,942	30,070	△5.9%	59,450	63,072	64,300

四半期連結財務諸表

● 四半期連結貸借対照表

(百万円)

	前年度末 平成21年3月31日現在	当期末 平成21年9月30日現在
【資産の部】	(98,286)	(100,525)
流動資産	57,578	56,804
現金及び預金	14,687	13,247
受取手形及び売掛金	27,632	24,232
有価証券	1,798	5,294
棚卸資産	10,831	10,822
繰延税金資産	1,617	1,583
その他	1,027	1,623
貸倒引当金	△ 16	△ 0
固定資産	40,708	43,720
有形固定資産	20,406	19,884
建物及び構築物（純額）	9,021	8,703
土地	8,161	8,160
その他（純額）	3,222	3,020
無形固定資産	307	496
投資その他の資産	19,993	23,340
投資有価証券	11,532	12,837
繰延税金資産	164	52
投資不動産（純額）	1,330	1,304
長期前払費用	6,166	8,288
その他	838	893
貸倒引当金	△ 39	△ 36
合計	98,286	100,525

(百万円)

	前年度末 平成21年3月31日現在	当期末 平成21年9月30日現在
【負債の部】	(21,942)	(21,729)
流動負債	13,522	12,823
支払手形及び買掛金	4,432	4,254
一年内返済予定の長期借入金	70	53
未払金	3,267	2,547
未払法人税等	1,551	1,252
賞与引当金	2,463	2,466
返品調整引当金	48	26
その他	1,688	2,223
固定負債	8,420	8,905
長期借入金	182	156
繰延税金負債	0	408
退職給付引当金	8,009	8,104
その他	228	235
【純資産の部】	(76,344)	(78,795)
株主資本	73,186	74,585
資本金	5,174	5,174
資本剰余金	4,444	4,444
利益剰余金	65,553	66,972
自己株式	△ 1,985	△ 2,006
評価・換算差額等	3,006	4,053
その他有価証券評価差額金	3,032	4,076
繰延ヘッジ損益	0	△ 1
為替換算調整勘定	△ 26	△ 21
少数株主持分	151	156
合計	98,286	100,525

(注)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

四半期連結財務諸表

● 四半期連結損益計算書

(百万円)

第2四半期(累計)	前期	当期
	自平成20年4月1日 至平成20年9月30日	自平成21年4月1日 至平成21年9月30日
売上高	31,942	30,070
売上原価	14,243	13,937
返品調整引当金戻入額	—	22
返品調整引当金繰入額	24	—
売上総利益	17,675	16,155
販売費及び一般管理費	13,030	13,245
営業利益	4,644	2,910
営業外収益	740	433
営業外費用	345	311
経常利益	5,040	3,031
特別利益	—	206
税金等調整前四半期純利益	5,040	3,238
法人税、住民税及び事業税	1,646	1,205
法人税等調整額	338	0
少数株主利益	1	5
四半期純利益	3,053	2,027

第2四半期(累計)

(前年同期比較)

売上高	30,070百万円	(対前年同期比 5.9%減収)
営業利益	2,910百万円	(対前年同期比 37.3%減益)
経常利益	3,031百万円	(対前年同期比 39.8%減益)
四半期純利益	2,027百万円	(対前年同期比 33.6%減益)

● 四半期連結キャッシュ・フロー計算書(概要)

(百万円)

第2四半期(累計)	前期	当期
	自平成20年4月1日 至平成20年9月30日	自平成21年4月1日 至平成21年9月30日
営業活動によるキャッシュ・フロー	3,632	5,907
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,324	△3,032
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,271	△670
現金及び現金同等物に係る換算差額	99	△163
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	135	2,040
現金及び現金同等物の期首残高	15,153	15,446
現金及び現金同等物の四半期末残高	15,289	17,487

● セグメント情報

(百万円)

第2四半期(累計)	前期	当期	増減率
	自平成20年4月1日 至平成20年9月30日	自平成21年4月1日 至平成21年9月30日	
医薬品事業			
売上高	25,329	24,493	3.3%減収
営業利益	4,306	2,830	34.3%減益
機能食品事業			
売上高	6,613	5,576	15.7%減収
営業利益	338	79	76.6%減益

(注)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

株式の状況

● 株式の状況

(平成21年9月30日現在)

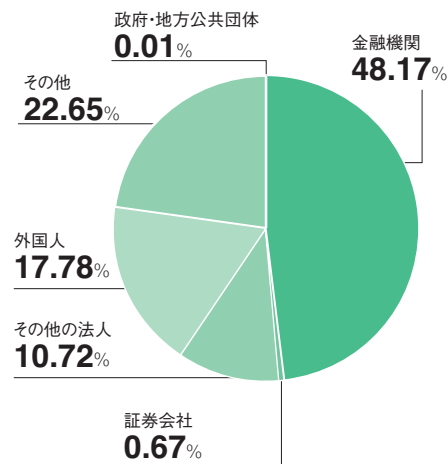
発行可能株式総数	200,000,000 株
発行済株式の総数	70,251,484 株
株主数	5,611 名

● 大株主の状況

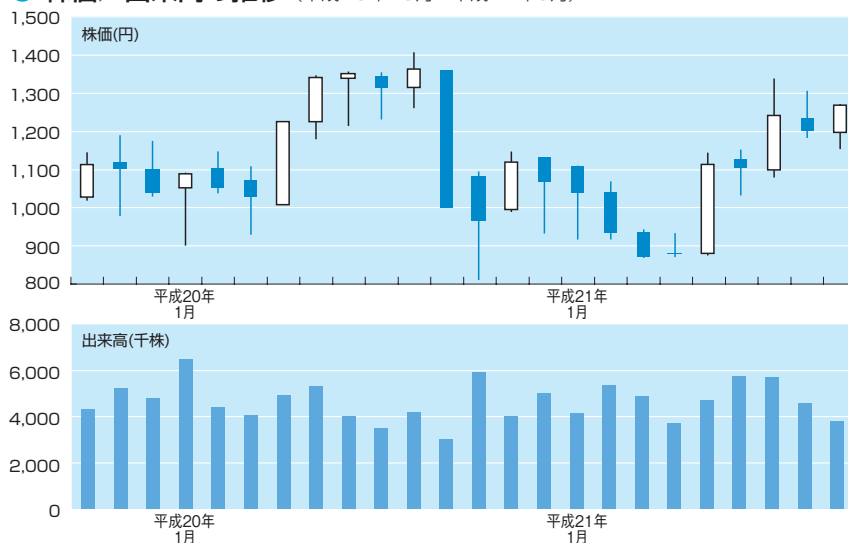
株主名	持株数(千株)	出資比率(%)
明治安田生命保険相互会社	6,570	9.72
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	4,573	6.77
株式会社三菱東京UFJ銀行	3,315	4.91
株式会社京都銀行	3,090	4.57
日本生命保険相互会社	2,974	4.40
日本スタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	2,918	4.32
東京海上日動火災保険株式会社	1,958	2.90
三菱商事株式会社	1,732	2.56
日本新薬従業員持株会	1,358	2.01
第一生命保険相互会社	1,252	1.85

(注)出資比率は自己株式(2,693,605株)を控除して計算しております。

● 所有者別株主分布状況



● 株価／出来高の推移 (平成19年10月～平成21年9月)



製品開発状況

〈国内開発状況〉

(平成21年11月10日現在)

開発段階	開発記号 〔商品名〕 (一般名)	領域分類	適応	オリジン	開発
発売準備中	NS-126 〔エリザスカプセル外用400μg〕 (デキサメタゾンシバシル酸エステル)	炎症・アレルギー系	アレルギー性鼻炎	導入:次光製薬(エスエス製薬)	自社
発売準備中	LY450190 〔アドシルカ錠20mg〕 (タダラフィル)	循環代謝系	肺動脈性肺高血圧症	導入:日本イーライリリー	日本イーライリリー
開発段階	開発記号 (一般名)	領域分類	適応	オリジン	開発
申請中	NS-315 (トラマドール塩酸塩)	炎症・アレルギー系	がん性疼痛 (非麻薬性鎮痛剤)	導入:グリュンター社(独)	自社
PⅢ	NS-11 (アカンプロセート)	その他	アルコール依存症	導入:メルセロノ社(スイス)	自社
PⅢ	LY450190 (タダラフィル)	泌尿器系	前立腺肥大症に伴う排尿障害	導入:日本イーライリリー	日本イーライリリー
PⅡ	NS-126 (デキサメタゾンシバシル酸エステル)	炎症・アレルギー系	気管支喘息	導入:次光製薬(エスエス製薬)	自社
PⅡ	NS-17 (アザシチジン)	血液がん	骨髄異形成症候群	導入:セルジーン社(米)	自社
PⅡ	NS-315 (トラマドール塩酸塩)	炎症・アレルギー系	慢性非がん性疼痛 (非麻薬性鎮痛剤)	導入:グリュンター社(独)	自社
PⅡ準備中	NS-304	循環代謝系	肺高血圧症	自社	共同:アクテリオン・ジャパン
PⅠ	NST-141	炎症・アレルギー系	アトピー性皮膚炎に伴うそう痒	自社	共同:大鵬薬品工業

〈海外開発状況〉

開発段階	開発記号 (一般名)	領域分類	適応	オリジン	開発
発売準備中	NM441 (プリリフロキサシン)	感染症	合成抗菌剤	自社	導出:柳韓洋行社(韓)
申請準備中					導出:オプティマー社(米)
PⅢ準備中					導出:リーズ・ファーマ社(香港)
PⅢ準備中	NS-304	循環代謝系	肺高血圧症	自社	導出:アクテリオン社(スイス)
PⅡ準備中	NS-187	血液がん	慢性骨髄性白血病	自社	導出:サイトレックス社(米)

発売準備中	
NS-126 [エリザスカプセル外用400 μ g] (デキサメタゾンシベシル酸エステル)	1日1回投与の吸入ステロイド剤で、アレルギー性鼻炎治療剤として「エリザスカプセル外用400 μ g」の販売名で平成21年10月に承認取得。薬価基準収載(同年12月予定)後速やかに発売する予定。平成20年6月にユ・ヨン社(韓国)へ導出。
LY450190 [アドシルカ錠20mg](タダラフィル)	肺動脈性肺高血圧症の適応症については、日本イーライリリーが「アドシルカ錠20mg」の販売名で平成21年10月に承認取得。薬価収載(同年12月予定)後速やかに発売する予定。
申請中	
NS-315 (トラマドール塩酸塩)	グリュネンタル社(独)から導入した非麻薬性の経口鎮痛剤で、世界100カ国以上で販売されている。軽度から中等度の疼痛を伴う各種癌における鎮痛を適応症として平成20年7月に承認申請。
フェーズⅢ	
NS-11 (アカンプロセート)	平成15年メルクセローノ社(スイス)から導入したアルコール依存症治療剤で、既に欧米で発売済み。国内では平成21年3月にPⅢ試験を開始した。
LY450190 (タダラフィル)	前立腺肥大症に伴う排尿障害の適応症については日本イーライリリーが国内PⅢ試験実施中。
フェーズⅢ 準備中	
NS-304(海外)	自社開発したプロドラッグ型経口剤で、活性代謝物が長時間血中に持続し、強力かつ選択的なPGI ₂ アゴニスト活性を示す。肺高血圧症治療剤として、欧州医薬品局よりオーファン指定済み。平成20年4月にアクテリオン社(スイス)への導出契約を締結。日本を除く全世界ではアクテリオン社が開発する。平成21年7月にPⅡ試験を終了し、PⅢ試験準備中。
フェーズⅡ	
NS-126 (デキサメタゾンシベシル酸エステル)	気管支喘息についてPⅡa試験終了。
NS-17(アザシチジン)	平成18年セルジーン社(米国)から導入した骨髓異形成症候群(MDS)治療剤で、米国で第一選択薬として用いられている。平成20年12月にセルジーン社がEUで承認取得。全てのMDSサブタイプに効果が認められ、白血病(AML)への転化を遅らせる。作用機序は、血液形成細胞DNAのメチル化阻害。国内PⅡ試験実施中。平成20年11月にオーファン指定。
NS-315(トラマドール塩酸塩)	慢性非がん性疼痛について、平成21年7月にPⅡ試験を開始した。
フェーズⅡ 準備中	
NS-304(国内)	国内は、アクテリオン社との共同開発。PⅡ試験を終了し、肺高血圧症のPⅡ試験を平成21年12月開始に向けて準備中。
NS-187	イマチニブ耐性変異体Bcr-ablチロシンキナーゼとLynチロシンキナーゼを強力に阻害、イマチニブ耐性にも奏効する慢性骨髓性白血病治療剤として開発。平成17年末にサイトレックス社(米国)へ導出。PⅡ試験準備中。
フェーズⅠ	
NST-141	自社開発した抗ヒスタミン作用ではない新規作用機序の外用剤で、既存の薬剤が奏効しない難治性のそう痒に対しても効果が期待できる。アトピー性皮膚炎に伴うそう痒を適応症として開発予定で、平成20年10月に大鵬薬品工業と基本契約を締結し、国内において共同開発・共同販売となる。平成21年5月にPⅠ試験を開始した。

会社概要／役員

● 会社概要

創 立	大正8年10月1日
資 本 金	52億円(東証一部・大証一部上場)
従 業 員 数	1,637名
事業内容・主要製品	<医薬品事業> 泌尿器官用薬剤、炎症・アレルギー用薬剤、血液がん用薬剤、 循環器系及び代謝性薬剤、消化器官用薬剤 <機能食品事業> 調味・香辛料、健康食品素材、品質安定保存剤、たん白製剤、 ニュートリション素材、除菌・洗浄剤、小麦製品

連結子会社

会 社 名	資本金	当社の出資比率	主要な事業内容
シオエ製薬株式会社	30百万円	100%	医薬品、機能食品の製造
タジマ食品工業株式会社	50百万円	83.5%	医薬品、機能食品の製造
NS Pharma, Inc.	US\$ 300千	100%	医薬品の導出入・臨床開発業務
ラプラスファルマ株式会社	10百万円	100%	機能食品(健康食品)の販売

● 役員 (平成21年9月30日現在)

代表取締役社長	前 川 重 信	(ご参考)	
常務取締役	左 合 敏 彦	執 行 役 員	板 橋 一 成
取 締 役	矢 野 純 一	執 行 役 員	櫻 井 太 郎
取 締 役	足 立 博 司	執 行 役 員	野 村 武
取 締 役	福 島 和 夫	執 行 役 員	阪 田 徹
取 締 役	由 良 能 郎	執 行 役 員	今 野 清 隆
取 締 役	田 中 次 男	執 行 役 員	佐 藤 嘉 純
		執 行 役 員	松 浦 明
		執 行 役 員	福 田 吉 孝
常勤監査役	鳥 山 陽 一	執 行 役 員	原 田 博 方
常勤監査役	鵜 飼 洋 司 郎		
社外監査役	田 辺 保 雄		
社外監査役	西 川 一		

株主メモ

決算期	3月31日
期末配当受領株主確定日	3月31日
中間配当受領株主確定日	9月30日
定時株主総会招集時期	6月(同総会権利行使株主確定日 3月31日)
1単元の株式数	1,000株
公告方法	電子公告により行います。ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告をすることが出来ない場合は、日本経済新聞に掲載いたします。 (当社ホームページ http://www.nippon-shinyaku.co.jp/)
株主名簿管理人	三菱UFJ信託銀行株式会社
特別口座の口座管理機関	
同連絡先	三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部 〒541-0044 大阪市中央区伏見町3丁目6番3号 電話お問合せ先 0120-094-777 (平日 9:00~17:00)
上場証券取引所	東京(第1部)、大阪(第1部)
証券コード	4516

お知らせ

株主様の住所変更、単元未満株式の買取・買増請求その他各種お手続きにつきましては、連絡先が下記のとおりとなります。

	証券会社に口座をお持ちの場合	特別口座の場合
各種お手続きの連絡先	お取引の証券会社になります。	三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部 なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にでもお取次ぎいたします。 また、各種手続用紙の請求は、お電話ならびにインターネットにより24時間受け付けております。 0120-244-479(東京) 0120-684-479(大阪) http://www.tr.mufg.jp/daikou/

(ご注意)いずれの場合も未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。



日本新薬株式会社

〒601-8550 京都市南区吉祥院西ノ庄門町14
<http://www.nippon-shinyaku.co.jp>
TEL.075-321-1111(大代)



この印刷物は環境に考慮し、大豆インキ・水なしオフセット印刷・針金を使用しない製本で制作しています。
※この用紙費用の一部は「世界の子どもにワクチンを日本委員会(JCV)」に寄付されております。